

平成29年(2017年)5月31日 (水曜日)

レアメタル
資源再生技研

総会、講演 会を開催

レアメタルの資源再生・回収技術の実用化などの議論、実行に取り組むレアメタル資源再生技術研究会(会長・藤田豊久東京大学大学院教授)は25日、名古屋工業研究所で通常総会、第14回目となる講演会を開催、産学



挨拶する藤田会長

官の代表者など約110人が参加した。総会では理事2人、監事1人の交代や今年度の事業計画案、収支予算案などが可決、承認された。

続いて開かれた「米・欧・台・日 資源リサイクルの現状」を全



110人が聴講

体テーマとする講演会では、5つの演題で講演を実施。藤田会長が挨拶し、各講義の内容などを説明した。

冒頭、経済産業省資源エネルギー庁鉱物資源課課長の辻本圭助氏が「鉱物資源政策の現状と展望」と題して講演。雑品スクラップの不適正輸出抑制、廃電子基板等の輸入規制撤廃に向けたバーゼル法改正を進めていることなどを解説した。

その上で「資源が乏しいからこそ、リサイクルが担う役割は大きい。今後も実効性のあつる法整備や技術開発、仕組みづくりを推進すべきだ」と述べた。